

鹿山会の活動は、皆さまの会費を原資に運営されています。活動の充実に向け、会費納入のご理解とご協力をお願いいたします。

- 1.令和2年度第3回役員会を開催
- 2.毎日新聞「ぐるっと東日本・母校をたずねる」
- 3.県立移管120周年記念誌販売のお知らせ
- 4.鹿山会名簿第16号発刊のお知らせ

鹿山会報第16号を発行しました

□毎年11月に開催している鹿山文庫講演会、佐倉高校記念館特別公開は、コロナ禍の収束が見通せず、引き続き感染抑止を図る必要から中止とさせていただきます。ご了承くださいませようをお願いいたします。

令和2年度第3回役員会を開催

日時 令和2年10月3日(土) 午前10時～

場所 佐倉高校地域交流施設研修室

【主な内容】

毎日新聞の「母校を訪ねて(8月～9月の全7回)」の掲載が終了しました。OB7名の皆さまがそれぞれの思いを込めて語られています。毎日新聞hp(有料記事・一部のみ無料閲覧可*東日本版)、お近くの図書館でも閲覧できると思いますので、ご覧いただければと思います。



本年度の各支部総会は、コロナ禍の収束が見通せない状況であることから、殆どが中止、又は延期との報告を受けています。新型コロナウイルス感染抑止のためにも止むを得ない判断とします。鹿山会の活動も大きな制約を受けていますが、会員各位も「うつらない」「うつさない」を基本に、健康に留意してお過ごしく下さい。

▶総務委員会 令和元年度年会費・運営寄付金納入者名簿、本年度会費納入依頼通知を、会報発行日10月20日を目途に会報とともに順次郵送します。*住所確認できている会員17,041人に郵送いたしました。

▶広報委員会 令和2年度鹿山会報第16号の編集に当たり、学校関係者や各支部等のご協力を頂き、また財源確保策として広告掲載に引き続きご協力を頂いたことにお礼申し上げます。また今号から、佐倉市内事業者に編集印刷を依頼いたしました。

▶鹿山文庫委員会 11月開催予定の鹿山文庫講演会は、講師・テーマを決定し準備を進めていましたが、感染抑止を図る状況であることから、中止といたしました。

*同日開催を予定していた記念館特別公開も同様の理由により中止となりました。

▶教育振興委員会 母校では毎年5か国(オーストラリア・シンガポール・オランダ・ドイツ・イギリス)海外研修が行われており、これを支援していますが、コロナ禍の影響により海外研修が実施できない状況となっています。



*令和2年7月18日(土)開催の第2回役員会において学校から、コロナ禍により海外研修が中止となり、既にキャンセル料が発生している海外派遣事業についての支援要請があり、現下の事情から支援していくこととし、さらに母校が特色ある事業・海外派遣を継続して行えるように、柔軟な学校支援を検討することといたしました。

SGH指定は令和2年度が最終年度となることから国の支援も終了するなど、来年度以降、佐倉高校の大きな特色である



海外派遣研修を継続していくためにも、一層の支援強化と柔軟に事業計画を立案できるような仕組みづくりを検討願いたい旨の要請がありました。海外研修の継続実施について、役員全員から積極的に支援していくべきとの意見が寄せられ、学校の主体的な取り組みとして鹿山会による教育振興費を利活用できるような支援策を引き続き検討することといたしました。

*SGH スーパーグローバルハイスクール：高等学校等におけるグ

ローバル・リーダー育成に資する教育を通して、生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、もって、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図ることを目的としています。母校では文部科学省より平成28年度から5年間、SGHの指定を受けています。

毎日新聞「ぐるっと東日本・母校をたずねる」[検索](#)で各一部がご覧になれます。*全文は有料記事

各地の高校を取り上げ、著名な卒業生のインタビューにより、心に残る先生や友人の思い出、後の人生への影響などを縦横に語ってもらう「毎日新聞 母校をたずねる」。8月12日～9月30日の間、OB7人により「佐倉高校の思い出」が語られました。毎日新聞 hp では有料記事ですが、一部が無料でご覧になれます。



- 1 声楽家・彌勒忠史さん 2020/8/12
◇吹奏楽とバンド、音楽漬け 声楽家・彌勒忠史さん=1986年度卒
- 2 ラグビー元日本代表・森川海斗さん 8/19
◇部員一丸「花園」目指し ラグビー元日本代表・森川海斗さん=2006年度卒
- 3 「会社力研究所」代表・長谷川和廣さん 8/26
◇武芸の経験、心の支えに 「会社力研究所」代表・長谷川和廣さん=1957年度卒
- 4 東海大学海洋学部教授・山田吉彦さん 9/2
◇背中押した恩師の助言 東海大学海洋学部教授・山田吉彦さん=1980年度卒
- 5 落語家・桂文雀さん 9/9
◇母校での学校寄席は格別 落語家・桂文雀さん=1990年度卒
- 6 千葉商工会議所副会頭・栗生雄四郎さん 鹿山会前会長・現顧問 9/16
◇スポーツ熱中、営業の支えに 千葉商工会議所副会頭・栗生雄四郎さん=1963年度卒
- 7 俳優・藤木直人さん 9/30
◇ギターに没頭、文化祭で披露 俳優・藤木直人さん=1990年度卒

県立移管120周年記念誌販売のお知らせ

高校内地域交流施設において販売しています。
・販売価格 200部限定・2,000円/冊
※郵送等での取り扱いはできません。
【開館日・開館時間について】
地域交流施設は、通常は土・日・祝日に開館していますが、当面の間、新型コロナウイルス感染症予防のため祝日は閉館いたしております。なお当面の間、開館時間も短縮しています。
開館時間 午後1時～午後4時

鹿山会名簿第16号発刊のお知らせ

鹿山会名簿の発刊を(株)サラトに業務委託しています。既にお申込み頂いている方の他、佐倉高OB、旧職員等に限り購入いただけます。
発行日 令和2年10月下旬予定
名簿価格 4,700円 送料・消費税込み
(問) (株)サラト 専用ダイヤル 0120-633-073
月～金 9:30～16:00 電話は年内開設されています。オペレーターに受付番号201017又は千葉県立佐倉高校で案内頂けます。

□地域交流施設研修室が授業の一環や生徒の発表の場、活動の場としても活用されていることから、鹿山会の支援によりICT教育環境の整備としてWi-Fi環境整備が進められていましたが、関係工事が完了いたしました。

令和2年度地域交流懇談会 2020/09/16 *佐倉高校 hp から



9月16日(水)開かれた学校づくり委員会の方をはじめ、地元町内会・自治会、地元小学校や佐倉市役所危機管理室、佐倉市役所資産税課、佐倉市中央公民館、本校PTAや同窓会の方をお招きして地域交流懇談会を開催しました。「佐倉高校に期待すること」「安全・防災を中心とした学校・家庭・地域との連携」などをテーマに、第2グラウンド周辺の環境整備や通学マナーなどについて活発な意見交換が行なわれました。